

# 小学校 2年

## つたえたい！天王のまちのすてき

茨木市立天王小学校

教科	生活科 国語科	単元名	「町のすてきつたえたい」 「町で見つけたことをつたえよう」
----	------------	-----	----------------------------------

### 単元でつきたい力

(教科等でつきたい力)

- 町探検を通して町の人と関わりを深め、地域の場所やそこで働く人について考える力 (生活科)
- 町に対する愛着をいっそう深め、これからも町の人や場所と進んで関わろうとする力 (生活科)
- 行動したことや経験したことについて、伝えたい相手に伝わるように、伝えることや伝え方を選び、話す順序について考える力 (国語科)

(学校図書館等の活用でつきたい力)

- ・町の施設や場所について、どんな役割があり、働いている人はどんな仕事をしているのか調べる力 ☆

本単元で育む学びスキルと学校図書

① - STEP 1 D

② - STEP 1 F

該当番号の詳細内容は

「大阪府情報活用能力

ステップシート」から確認できます。



### 単元における学習の展開 (全15時間 生活科10時間 国語5時間) (学校図書館等を活用した時間に☆印)

第1次 生活科 (5時間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町探検の計画を立てる。</li> <li>・自分が行く場所について、どんなところなのか本を使って調べる。(☆)</li> <li>・町探検に行く準備をする。</li> </ul>
第2次 生活科 (5時間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町探検に行く。</li> <li>・町探検を通して、見つけたことや分かったことを整理する。</li> <li>・町で見つけたすてきな人やもの・ことについて、話し合う。(本時)</li> </ul>
第3次 国語 (5時間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「天王のまちのすてき発表会」の計画を立てる。</li> <li>・みんなに伝えたいことを考える。</li> <li>・発表の中身を組み立てる。</li> <li>・発表会を開く。</li> <li>・町探検や発表会を通して、改めて「天王のまち」について思ったことや考えたことを振り返る。</li> </ul>

### 本時のねらい

- ・町探検で見つけたことを元に、みんなに伝えたいすてきな人・もの・ことを考える。

### 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用及び言語能力の育成のためのポイント・指導上の留意点
導入 (5分)	<p>1. <b>本時の学習課題を確認する。</b> これまでの町探検での活動を振り返る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">天王のまちには、どんなすてきがあるのかな。</div>	
展開 (35分)	<p>2. <b>町探検の写真や動画を見て、伝えたいことをワークシートに書く。</b> 伝えたい「もの」や「こと」、出会った人の「思い」や「願い」などから伝えたいことを考える。</p> <p>3. <b>グループの友だちと、伝えたいすてきについて話し合う。</b> 友だちの話し合いながら、自分のワークシートに付け足していく。</p> <p>4. <b>自分が伝えたいと思ったことを「見つけたよすてきカード」に書き、絵地図に貼る。</b></p>	<p>観点をいくつか示すことで、複数の面から、天王のまちについて考えることができる。</p> <p>・話し合いの仕方を示し、話し方聞き方について確認する。</p> <p>・いくつかの情報の中から、自分が伝えたいと思うことを選ぶようにする。</p>
まとめ (5分)	<p>5. <b>学習のふりかえりをする。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵地図を見ながら、「天王のまちのすてき」を共有する。</li> <li>・「天王のまちのすてき発表会」について聞き、次のめあてをもつ。</li> </ul>	

### 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・一学期から言語化の手段として「付箋」を活用していたので、今回の授業でも慣れていた。
- ・付箋を使うことでノート等が視覚的に内容を整理しやすくなり、「たくさん書きたい！」という子どもたちの意欲も上がっているように感じた。
- ・交流の際に、付箋の中の短くまとめられた言葉を読み合うことで、短時間で内容を捉えることができていた。項目ごとに付箋の色を変えたのも、分かりやすかった。
- ・「すてき」という抽象的な言葉を子どもたちの中でどのように解釈するのが難しいと感じた。「すごいと思ったこと」「驚いたこと」「他のグループに知らせたいこと」など具体的な言葉で伝えた。
- ・写真や動画を見ながら書いたので、イメージがわかりやすかった。



たんけんマップに町たんけんで見つけた「すてきなもの・こと・人」を付箋にかいてはる。